

# 代表質問発言通告書

発言順位 4 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年 2月 19日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 7 番 堀江 和雄



質問事項及び具体的内容
新たな10年を開く取り組みとその先にある未来都市三島への展望、スマート市役所宣言としての第一歩。誰ひとり取り残さない、置き去りにしない、いくつになっても、どのような立場であれ活躍できる地域社会に向けて、三島らしさが漂うまちづくり。住み続けられる三島市へ。この実現にむけて示された新年度施政方針から確認したい。
1 三島市 SDGs 未来都市への取り組みについて
(1) 第5次三島市総合計画と持続可能な開発目標であるSDGsへの行動計画について
(2) 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）に向けた取り組み及び環境基本計画について
(3) 公共と民間の連携の推進について
2 学校 ICT 環境整備の改善と効果的な活用（GIGA スクール構想）について
(1) 小中学校における通信環境も含めた ICT 環境整備と目指すべき姿について
(2) 特別な支援を必要とする児童・生徒へ ICT を活用した特別支援教育の充実について
(3) 学校の ICT 化と学習指導要領改訂における教師の負担軽減について
3 これからの地方創生の取り組みについて
(1) 地方創生第2期に取り組む事業について
(2) 地域の課題解決として期待される、ローカル5Gについて
4 少子化対策について
(1) 現場の声をお聞きした、幼児教育・保育の無償化アンケートから
(2) 孤立を防ぎ安心して子育てできるまちづくりについて
5 命を守る防災・減災と自助・共助の更なる取り組みについて
(1) これからの風水害対策について 被災自治体のこれまでの災害対応の経験や教訓を共有し当市の災害対応に活かす取り組みについて
(2) 内水氾濫対策（ハザードマップ周知・避難・情報の発令と伝達）及びマイ・タイムライン（自分の防災行動計画）・災害弱者の個別避難計画策定の推進について
(3) 女性の視点を活かす防災対策について
6 多様な人材活躍へ共生社会とバリアフリーについて
(1) 障がい者・視覚や聴覚にハンデがある方へのコミュニケーション手段の確保について
(2) 就職氷河期世代への支援について
(3) 一人暮らし高齢者及び高齢者世帯への情報提供と困り事対応について